

赤ちゃんを母乳育児で！

母乳育児成功のカギは赤ちゃんとお母さんがいつも一緒にいることです。時間にとらわれずに赤ちゃんの要求に応じておっぱいを飲ませることが大切です。



母子同室にしましょう

お母さんが赤ちゃんに触れ合う時間を多く持ちましょう。おむつ交換、授乳、検温など繰り返し行うことで、はじめての赤ちゃんもたちまち上手にお世話できるようになります。



いつからするの？

体調に合わせて行います。早い方はお産当日から可能です。
(帝王切開の方は2日目以降になります)
可愛い赤ちゃんがいつもそばにいることでお産の疲れも癒やされることでしょう。

赤ちゃんを母乳育児で！

でも大変そう…？

ふつうおっぱいの出が良くなるのは産後2・3日目からですので、それまでは赤ちゃんもお母さんも辛いかもしれません。この時期を乗り越えるために私たちスタッフがお手伝いをします。がんばりましょう。

妊娠中にしておくことは？

おっぱい指導を受け、妊娠中よりおっぱいの手当をしっかりとっておきましょう。お腹の赤ちゃんに「ママのおっぱい上手に飲んでね」と語りかけましょう。

